

## 令和3年度第12回教育研究評議会議事録

日 時 令和4年3月15日(火)  
開会 午後3時00分  
閉会 午後5時41分  
場 所 多目的講義室  
出席者 学長、柴野理事、川村理事、平山副学長、渡邊副学長、榮坂副学長、  
三枝副学長・事務局長、亀田教授、三浦教授、星野教授、早川教授、鈴木教授、  
松田教授、山田教授、藤井教授、山下教授、原田教授、新井教授、伊関教授、  
升井教授  
欠席者 田村教授  
委任状提出者  
内島教授、阿部教授

議事に先立ち、令和3年度第11回教育研究評議会議事録が確認された。

### 議 事

#### 1 教員の選考について

##### (1) 社会環境系助教の選考について

学長から、選考委員会から選考結果について報告があった旨説明があり、選考委員会委員長の井上真澄教授から別紙(資料1-1-1~1-1-2)に基づき、選考の経過及び結果について報告があった。

引き続き、教育研究評議会規程第6条第2項の規定に基づき可否投票を行った。投票の結果、門田峰典氏が助教適格者として承認された。

##### (2) 情報通信系助教の選考について

学長から、選考委員会から選考結果について報告があった旨説明があり、選考委員会委員長の升井洋志教授から別紙(資料1-2)に基づき、選考の経過及び結果について報告があった。

引き続き、学長から、今回の助教選考については適任者がいなかったことから選考委員会の任務は完了としたい旨説明があり、審議の結果、承認された。

#### 2 大学院担当教員の選考について

学長から、本日は議題2(1)から議題2(6)までの大学院担当教員の選考内容について説明の後、可否投票をまとめて行う旨説明があった。

##### (1) 准教授の博士後期課程主指導教員の選考について

学長から、令和4年3月14日開催の基本戦略立案会議の議を経て提案する旨説明があり、別紙(資料2-1、参考資料)に基づき説明があった。

全ての審議が終了した後、可否投票を行った。その結果、安井崇氏及びラワンカル アビジット氏が大学院担当教員(D④)として承認された。

(2) 社会環境工学プログラム

学長から、齊藤剛彦氏の大学院担当教員の選考について提案する旨説明があり、別紙（資料2-2）に基づき説明があった。

全ての審議が終了した後、可否投票を行った。その結果、齊藤剛彦氏が大学院担当教員（M㊟）として承認された。

(3) 社会環境工学プログラム

学長から、白井秀和氏の大学院担当教員の選考について提案する旨説明があり、別紙（資料2-3）に基づき説明があった。

全ての審議が終了した後、可否投票を行った。その結果、白井秀和氏が大学院担当教員（M㊟）として承認された。

(4) 情報通信工学プログラム

学長から、蒲谷祐一氏の大学院担当教員の選考について提案する旨説明があり、別紙（資料2-4）に基づき説明があった。

全ての審議が終了した後、可否投票を行った。その結果、蒲谷祐一氏が大学院担当教員（M㊟）として承認された。

(5) 情報通信工学プログラム

学長から、松田一徳氏の大学院担当教員の選考について提案する旨説明があり、別紙（資料2-5）に基づき説明があった。

全ての審議が終了した後、可否投票を行った。その結果、松田一徳氏が大学院担当教員（M㊟）として承認された。

(6) 情報通信工学プログラム、生産基盤工学専攻

学長から、中村文彦氏の大学院担当教員の選考について提案する旨説明があり、別紙（資料2-6）に基づき説明があった。

全ての審議が終了した後、可否投票を行った。その結果、中村文彦氏が大学院担当教員（M㊟及びD合）として承認された。

3 大学院担当教員資格再審査に関する申合せの改正について

学長から、令和4年3月8日開催の基本戦略立案会議の議を経て提案する旨説明の後、柴野理事から、別紙（資料3、参考資料）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

4 特任職員の選考について

学長から、特任職員の選考について申請があった旨説明の後、総務課長から、別紙（資料4-1～4-4）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

5 クロスアポイントメントの適用について

学長から、クロスアポイントメントの適用に関する申し出があった旨説明の後、総務課長から、別紙（資料5-1～5-2）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

なお、本件については、役員会に付議することが併せて報告された。

6 客員教員の選考について

学長から、客員教員の選考に関する申し出があった旨説明の後、総務課長から、別紙（資料6-1～6-2）に基づき説明があり、種々議論の結果、原案のとおり承認された。

- 7 令和5年3月31日で任期満了となる教員の業績審査について  
業績審査委員会委員長の柴野理事から、別紙（資料7）に基づき、当該委員会の審査の結果について説明があった。  
引き続き、北見工業大学教員任期規程第2条の規定により採用等された教員の業績審査要項に基づき可否投票を行った。  
投票の結果、審査対象者1人を任期の定めのない教員とすることが承認された。  
なお、本件については、役員会に付議することが併せて報告された。
- 8 ラオス国立大学との交流協定締結について  
学長から、令和4年1月5日開催の基本戦略立案会議及び令和4年2月17日開催の地域連携・国際交流委員会の議を経て提案する旨説明の後、研究協力課長から別紙（資料8）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。
- 9 本学と津別町農業協同組合との連携協力に関する基本協定について  
学長から、令和4年2月7日開催の基本戦略立案会議の議を経て提案する旨説明の後、研究協力課長から、別紙（資料9）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。
- 10 令和5年度入学生からのコース定員の変更について  
学長から、令和4年3月4日開催の教務委員会の議を経て提案する旨説明の後、柴野理事から、別紙（資料10）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。
- 11 国立大学法人北見工業大学組織規則等の一部を改正する等の規則(案)等について  
学長から、令和4年4月からの国立大学法人小樽商科大学及び国立大学法人帯広畜産大学との経営統合に伴う規則改正等について提案する旨説明の後、総務課長から、別紙（資料11）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。
- 12 教員の懲戒について  
学長から、前回の本評議会において、当該教員を懲戒処分とすることが承認された本事案について、別紙（資料17-1）のとおり審査事由説明書を交付したところ、別紙（資料17-2）のとおり陳述書の提出があったことについて説明があった。  
引き続き、学長から、別紙（17-2～17-3）に基づき陳述書に対する考えを説明の後、前回の本評議会承認された処分の種類及び程度で当該教員を懲戒処分とすることについて、改めて提案があり、種々議論の結果、承認された。  
その後、学長から、本件については、役員会に付議し処分を決定した後、別紙（資料17-4）に基づき、懲戒処分書及び審査決定書を令和4年3月18日までに当該教員へ交付することについて説明があった。

#### 報告事項

- 1 国立大学法人北海道国立大学機構役員等体制について(資料12-1～12-2) (学長)
- 2 設備マスタープランについて (資料13) (メール報告)
- 3 令和3年度科学研究費助成事業の配分について (資料14) (メール報告)
- 4 令和3年度共同研究の受入れについて (資料15) (メール報告)
- 5 令和3年度奨学寄附金の受入れについて (資料16) (メール報告)

次回教育研究評議会 令和4年4月1日（金）午前10時40分開催予定